

南アルプスユネスコエコパーク、日本ジオパークに認定されている長野県飯田市の遠山郷。

その標高約1,900mに位置するしらびそ高原からは、南アルプスと中央アルプスを見渡す最高のロケーションから、都市部の光の届かない、美しい星空が一望できます。

そして、その麓には、宇宙から飛来した隕石によって生まれた、日本で唯一の隕石クレーターがあります。

そんな遠山郷で天文学・地学を私たちと一緒に学びながら、☆とクレーターに想いを馳せてみませんか？



南アルプスの懐
長野県飯田市「遠山郷」で、
星空と大地の秘密に迫る！

とクレーター講座

講師

大石 雅寿 先生 (国立天文台)

東京大学大学院理学系研究科天文学専攻修了、理学博士。
専門は電波天文学、アストロバイオロジー、星間化学、データベース天文学。
近年は、生命に至る物質が宇宙から到来したとの仮説を検証することや、幅広い研究領域の連携によってはじめて成り立つアストロバイオロジー研究の仲間を増やし、社会的認知度を上げる活動、美しい星空や電波干渉の少ない天文観測環境の保護のための活動に力をいれている。

講師

坂本 正夫 先生 (飯田市美術博物館)

信州大学で地質学を専攻し、長野県の小中学校の理科の教員として教育に携わりながら、ライフワークとして地質の研究を行い、日本で唯一の隕石クレーターである「御池山隕石クレーター」を発見した研究者。
その他にも、南アルプス最古の地質、活断層としての中央構造線、伊那谷の活断層、根羽古火山、遠山地震の被害などを研究している。

講座情報：全4回

ガイダンス「坂本正夫物語」	7/2	13:30-15:00	
1「隕石は宇宙からの手紙」	7/27	18:30-20:00	20:30解散
2「南アルプスの地質学」	8/24	18:30-20:00	20:30解散
3「現地巡見計画づくり」	9/8	18:30-20:00	20:30解散
4「天体観測・巡見」	9/16・17		

※しらびそ高原での天体観測、御池山クレーター巡見を予定しています

現地会場：ムトスぷらざ (長野県飯田市東和町2-35)

※遠方の方は、zoomによるオンライン参加も可能です。

※9月の現地巡見は現地集合・解散となります。

参加費：受講無料

参加申込方法

下記QRコードからアクセスいただき、
Googleフォームよりお申し込みください。



申込締切

7/15まで

<https://forms.gle/JPxWCZd6yJvDKTFo6>

参加定員：30名 (先着順)